

# 至誠

令和元年度 津島市立神守中学校 学校通信

7号（令和元年 5月17日発行）



## <野外炊飯>

私は、今回の野外炊飯でたくさんのことを学びました。例えば、協調性です。少ない班員の中で、自分の担当だけでなく、空いた時間に他の担当の手伝いをし、お互いをフォローし合うことで、とてもスムーズに野外炊飯を行うことができました。

この経験を、今後、集団行動など、学校生活や行事に生かしていきたいと思いました。また、野外炊飯で作ったチキンカレーは、とても美味しく、私の中でとてもよい思い出にすることができました。

（2B 女子）



## <立志のときを終えて>

お母さんからの手紙を読むときに、便せんを開いて、お母さんが書いた文字を見た瞬間に、涙があふれてきました。返事の手紙を書くときに、いつもは伝えられない“ありがとう”や“ごめんなさい”の言葉を、素直に書くことができました。

これから、いろいろとぶつかり合うこともあると思うけれど、ちゃんと感謝の心を忘れずに生活しようと思いました。

（2C 女子）

《最終日》クラス別で半日体験活動（草木染め・焼杉・Myはし・叩き染め）を行いました。そして、自然園での閉村式を終えた後、郡上市内分散学習を行いました。



<焼杉>



<叩き染め>



<草木染め>



< My はし >

<半日体験>

私が体験した草木染めは、自然に生えている植物や、私たちが普段食べている食べ物のたんぱく質などで着色するということを知り、環境にも、肌にもやさしいなと思いました。

また、化学反応を応用し、豆乳を使って模様を染め出すことも体験しました。

郡上は、都市部などとは違い、自然豊かな落ち着いた環境の中で、さまざまな活動を楽しむことができますということを改めて知ることができました。

(2A 女子)



<郡上分散学習を振り返って>

今回の郡上分散学習で、郡上市内には、いたるところに用水路があり、郡上の人々の水と生きる工夫や、昔からの水を生かした生活文化、郡上踊り、藍染めなどがあることを学びました。また、昔ながらの古い町並みが残っているなど、伝統文化が受け継がれているのだと感じました。さらに、飲用や洗い物などをするために、湧き水を上手に活用する「水舟」が、町のいろいろなところにあり、昔の人々の知恵のすごさを感じました。

(2D 女子)

生徒がいろいろな場面で達成感を味わうことのできた、貴重な3日間になりました。

**学校通信の内容はホームページでも公開しています。ご利用ください。**

**学校通信だけでなく、各学年の学年通信や学校の様子をお知らせする「かも神さん日記」のコーナーも随時更新しておりますので、是非お立ち寄りください。**

**昨年度までとはURLが変わっていますのでご注意ください。**

<https://kamori-j.tsushima-schoolnet.jp/>

